

安全衛生ハンドブック

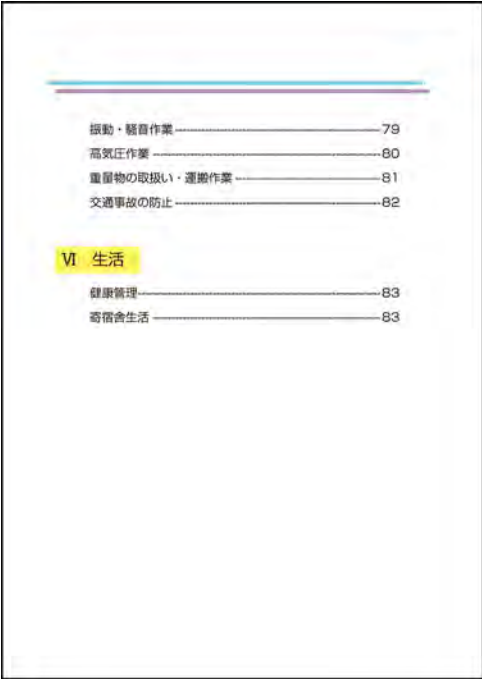
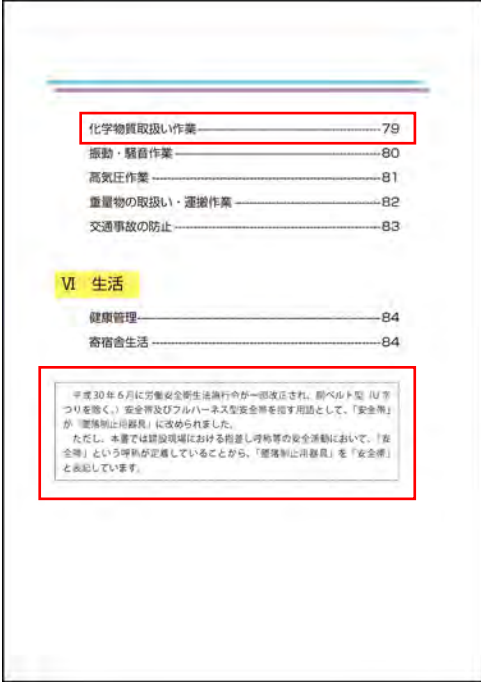
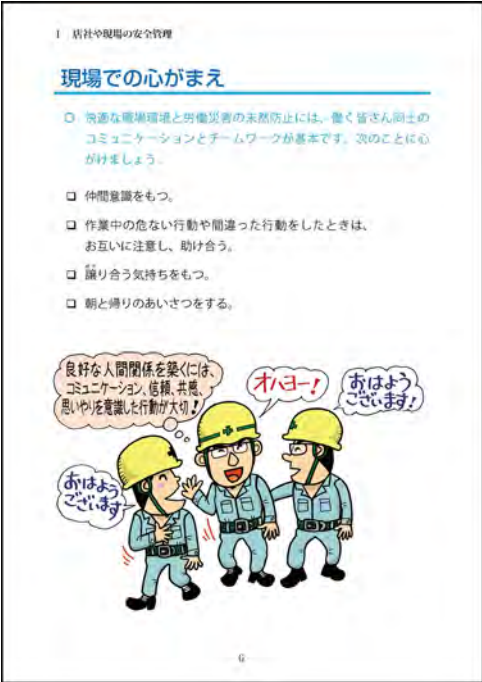
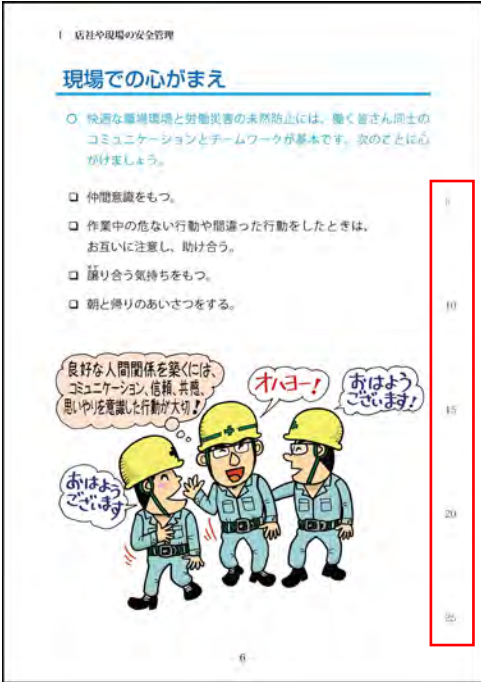
雇入れ時・送り出し時・新規入場時教育用

No.142421

<新旧対照表> 5版(令和8年1月8日)



【補足事項】※「旧版」から「新版」への文章の修正・追加・削除部分は、下線部を参照してください。





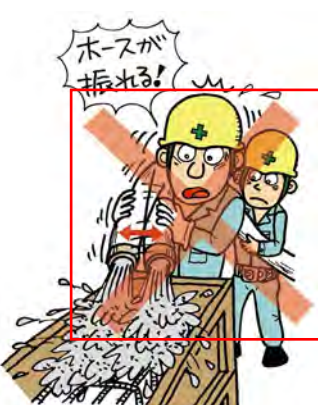
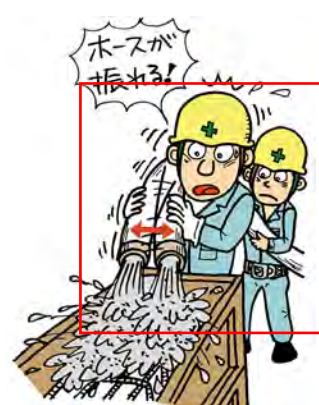
※誤字・脱字および奥付等の軽微な修正は割愛します。





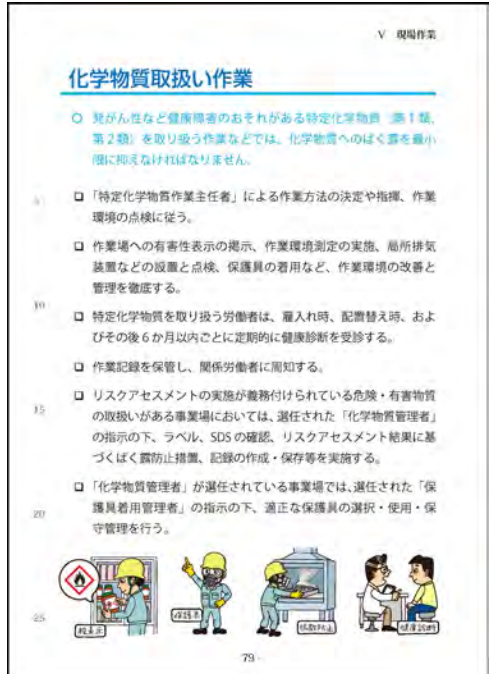
(旧版) 4版(令和6年2月9日) No.142421			(新版) 5版(令和8年1月8日) No.142421		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
目次		<p>(赤枠を追加)</p> 	目次		
6 以降		<p>(赤枠を追加)</p> 	6 以降	各頁 内側 (共通)	

(旧版) 4版(令和6年2月9日) No.142421			(新版) 5版(令和8年1月8日) No.142421		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
8	下から 2行目	□ 教育時間は、 <u>原則として2時間以上とする。</u> (下線部を修正)	8	下から 2行目	□ 教育時間は、 <u>おおむね2時間以上とする。</u>
9	上から 7行目	その教育実施者は、元請の統括安全衛生責任者(所長)、 <u>現場安全担当者</u> 、安全衛生責任者(職長)等が実施します。 (下線部を削除)	9	上から 7行目	その教育実施者は、元請の統括安全衛生責任者(所長)、 <u>安全担当者</u> 、安全衛生責任者(職長)等が実施します。
9	下から 1行目	□ 教育時間は <u>原則として30分程度とする。</u> (下線部を修正)	9	下から 1行目	□ 教育時間は、 <u>おおむね30分程度とする。</u>
11	上から 2行目	○ 建設業は、他産業に比べ労働災害が多く発生しています(死亡災害は全産業の <u>36.3%(令和4年)</u>)。 (下線部を修正)	11	上から 2行目	○ 建設業は、他産業に比べ労働災害が多く発生しています(死亡災害は全産業の <u>31.1%(令和6年)</u>)。
11	上から 5行目	・ 墜落・転落災害、建設機械・クレーン等災害、崩壊・倒壊災害のいわゆる三大災害は長期的には減少傾向にあるが、相変わらず同種、繰り返し型災害が多く発生している。特に墜落・転落災害は建設業全体の <u>41.3%</u> を占めている。 (下線部を修正)	11	上から 5行目	・ 墜落・転落災害、建設機械・クレーン等災害、崩壊・倒壊災害のいわゆる三大災害は長期的には減少傾向にあるが、相変わらず同種、繰り返し型災害が多く発生している。特に墜落・転落災害は建設業全体の <u>33.2%</u> を占めている。
11	【事故の型別死亡災害発生状況】	(赤枠を修正) 	11	【事故の型別死亡災害発生状況】	
12	上から 2行目	○ 現場に入場して初日の被災率が全体の約 <u>14%</u> を占めています。そして入場当日及び7日以内の被災率は合わせて <u>21%</u> 以上となります。 (下線部を修正)	12	上から 2行目	○ 現場に入場して初日の被災率が全体の約 <u>21%</u> を占めています。そして入場当日及び7日以内の被災率は合わせて <u>44%</u> 以上となります。

(旧版) 4版(令和6年2月9日) No.142421			(新版) 5版(令和8年1月8日) No.142421																																
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容																														
12	【現場入場日数別の死亡災害発生状況】	<p>(赤枠を修正)</p> <p>【現場入場日数別の死亡災害発生状況】(令和2年)</p> <table border="1"> <caption>建設業の死亡者 14人</caption> <tr><th>日数</th><th>人数</th><th>割合</th></tr> <tr><td>1日</td><td>2人</td><td>14%</td></tr> <tr><td>2～7日</td><td>1人</td><td>7%</td></tr> <tr><td>8日以上</td><td>6人</td><td>43%</td></tr> <tr><td>現場外</td><td>5人</td><td>36%</td></tr> </table>	日数	人数	割合	1日	2人	14%	2～7日	1人	7%	8日以上	6人	43%	現場外	5人	36%	12	【現場入場日数別の死亡災害発生状況】	<p>【現場入場日数別の死亡災害発生状況】(令和3年)</p> <table border="1"> <caption>建設業の死亡者 288人</caption> <tr><th>日数</th><th>人数</th><th>割合</th></tr> <tr><td>1日</td><td>61人</td><td>21%</td></tr> <tr><td>2～7日</td><td>67人</td><td>23%</td></tr> <tr><td>8日以上</td><td>94人</td><td>33%</td></tr> <tr><td>不明</td><td>66人</td><td>23%</td></tr> </table>	日数	人数	割合	1日	61人	21%	2～7日	67人	23%	8日以上	94人	33%	不明	66人	23%
日数	人数	割合																																	
1日	2人	14%																																	
2～7日	1人	7%																																	
8日以上	6人	43%																																	
現場外	5人	36%																																	
日数	人数	割合																																	
1日	61人	21%																																	
2～7日	67人	23%																																	
8日以上	94人	33%																																	
不明	66人	23%																																	
14	上から11行目	<p>■ 無記名ストレスチェック：安全朝礼、現場に従事する元請社員、作業員全員が集合する場で一斉に実施し、その分析結果を踏まえて、より働きやすい職場環境を実現するための取組みで、工期内に複数回実施します。</p> <p>(下線部を削除)</p>																																	
14	図	<p>(赤枠を削除、修正)</p>	14	図																															
15	図	<p>(赤枠を削除)</p>	15	図																															

(旧版) 4版(令和6年2月9日) No.142421			(新版) 5版(令和8年1月8日) No.142421		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
17	イラスト		17	イラスト	(赤枠を追加) 
21	下から 2行目	<p>■ 材料に気を取られ、事前に周囲をチェックしなかったため、<u>開口部に気付かず墜落した。</u></p> <p>(下線部を修正)</p>	21	下から 2行目	<p>■ 材料に気を取られ、事前に周囲をチェックしなかったため、<u>床の段差に気付かず転倒した。</u></p>
22	上から 3行目	<p>■ 新規入場者が<u>現場状況をわからず</u>、立入禁止区域内に入り、油圧ショベルに激突された。</p> <p>(下線部を修正)</p>	22	上から 3行目	<p>■ 新規入場者が<u>作業状況がわからず</u>、立入禁止区域内に入り、油圧ショベルに激突された。</p>
25	下から 6行目	<p>・ 現在の作業方法が「やりにくい」、「疲れやすい」などの不満を仲間同士で<u>話し合う。</u></p> <p>(下線部を修正)</p>	25	下から 6行目	<p>・ 現在の作業方法が「やりにくい」、「疲れやすい」などの不満を仲間同士で<u>話し合い、職長に伝える。</u></p>
34	上から 2行目	<p>○ 「グーパー運動」とは、<u>建設現場などで</u>、危険が多い重機の周辺で、近くにいる作業員が近づく（通る）ときに使われる合図です。</p> <p>(下線部を削除)</p>	34	上から 2行目	<p>○ 「グーパー運動」とは、危険が多い重機<u>作業の周辺で</u>、近くにいる作業員が近づく（通る）ときに使われる合図です。</p> <p>(下線部を追加)</p>
35	上から 2行目	<p>○ <u>現場での安全作業の</u>第一歩は、清潔な服装、正しい服装を心がけましょう。</p> <p>(下線部を削除)</p>	35	上から 2行目	<p>○ 安全作業の第一歩は、清潔な服装、正しい服装を心がけましょう。</p>
36	上から 2行目	<p>○ <u>現場で安全作業をする</u>ために、適切な保護具を正しく装着して使用することが大切です。</p> <p>(下線部を削除)</p>	36	上から 2行目	<p>○ 安全作業をするために、適切な保護具を正しく装着して使用することが大切です。</p>

(旧版) 4版(令和6年2月9日) No.142421			(新版) 5版(令和8年1月8日) No.142421		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
36	イラスト	(赤枠を修正) 	36	イラスト	
44	上から7行目	<input type="checkbox"/> 切粉や油の多い作業では、 <u>一般の安全靴</u> (すべりにくい合成ゴム底)が適している。例えば、高所作業用、溶接作業用など。 (下線部を修正)	44	上から7行目	<input type="checkbox"/> 切粉や油の多い作業では、 <u>すべりにくい合成ゴム底の安全靴</u> が適している。 <u>その他</u> 、高所作業用、溶接作業用など。
54	イラスト	(赤枠を修正) 	54	イラスト	
58	イラスト	(赤枠を修正) 	58	イラスト	
59	下から2行目	<input type="checkbox"/> パイプサポート支柱脚部の活動防止 (<u>ねがらみ</u> 等) の措置を十分行う。 (下線部を修正)	59	下から2行目	<input type="checkbox"/> パイプサポート支柱脚部の活動防止 (<u>ねがらみ</u> 等) の措置を十分行う。
61	下から4行目	<input type="checkbox"/> 主たる用途 (<u>掘削</u> 等) 以外の使用をしない。 (下線部を削除)	61	下から4行目	<input type="checkbox"/> 主たる用途以外の使用をしない。

(旧版) 4版(令和6年2月9日) No.142421			(新版) 5版(令和8年1月8日) No.142421		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
67	イラスト		67	イラスト	(赤枠を追加) 
68	下から 3行目	<input type="checkbox"/> <u>用途</u> ごとに行き先表示をする。 (下線部を修正)	68	下から 3行目	<input type="checkbox"/> <u>配線</u> ごとに行き先表示をする。
69	上から 3行目	<input type="checkbox"/> 100ボルトの低圧電気でも感電 <u>死</u> することがあるので、活線近接での作業は十分注意する。 (下線部を修正)	69	上から 3行目	<input type="checkbox"/> 100ボルトの低圧電気でも感電 <u>して死亡</u> することがあるので、活線近接での作業は十分注意する。
72	イラスト	(赤枠を修正) 	72	イラスト	
79			79		(頁を追加) 
82	下から 2行目	<input type="checkbox"/> 長時間にわたる継続運転をしない。(休憩 <u>や</u> 交代する) (下線部を修正)	83	下から 2行目	<input type="checkbox"/> 長時間にわたる継続運転をしない。(休憩 <u>を取ったり</u> 交代する)